光ファイバの構造と特徴

Structure and characteristics of optical fiber

光ファイバは、1kmあたり5%の損失で光を伝ぱんすることが可能であり、数十GHzの広帯域信号伝送に利用できる。光が伝ぱんするコアと、それを取り巻くクラッドで構成されており、コア径は数 μm ~ 数十 μm、クラッド外径は125 μmである。コアもクラッドも石英系ガラスであり、誘電性がないため、電磁誘導を受けない。

光ファイバの基本構造 Basic structure of optical fiber クラッド(n₂) コア (n₁) クラッド(n₂)

屈折率および伝搬モード数からみた光ファイバの分類 Classification of optical fibers by refractive index and propagation modes マルチモード光ファイバ シングルモード光ファイバ ステップ型 GI型 屈折率分布 屈折率分布と 光伝ぱんのようす 50 μ m 50 μ m $\sim 10 \,\mu$ m 径 外 径 $125 \mu m$ $125 \mu m$ 125 µ m 比屈折率差 ~ 1% ~ 1% ~ 0.3% どのファイバもともに~3dB/km(0.85 \mm),0.5~1dB/km(1.3 \mm) 光. 損 失 10 ~ 50MHz • km 数百M~数GHz·km 10GHz・km以上 6 d B 帯 域 $\sim 1 \mu m$ 接 $\sim 5 \mu m$ ~ 5 µ m 度